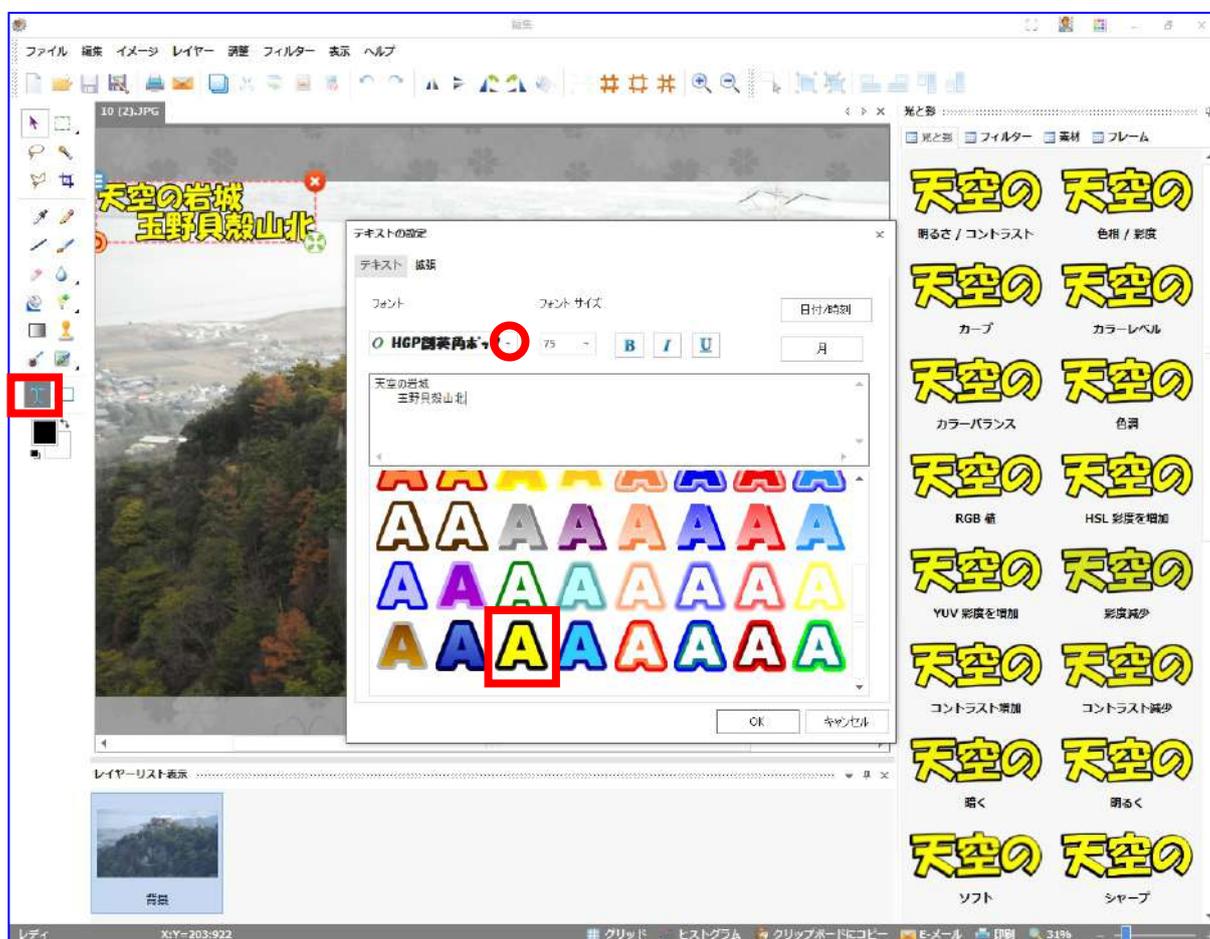
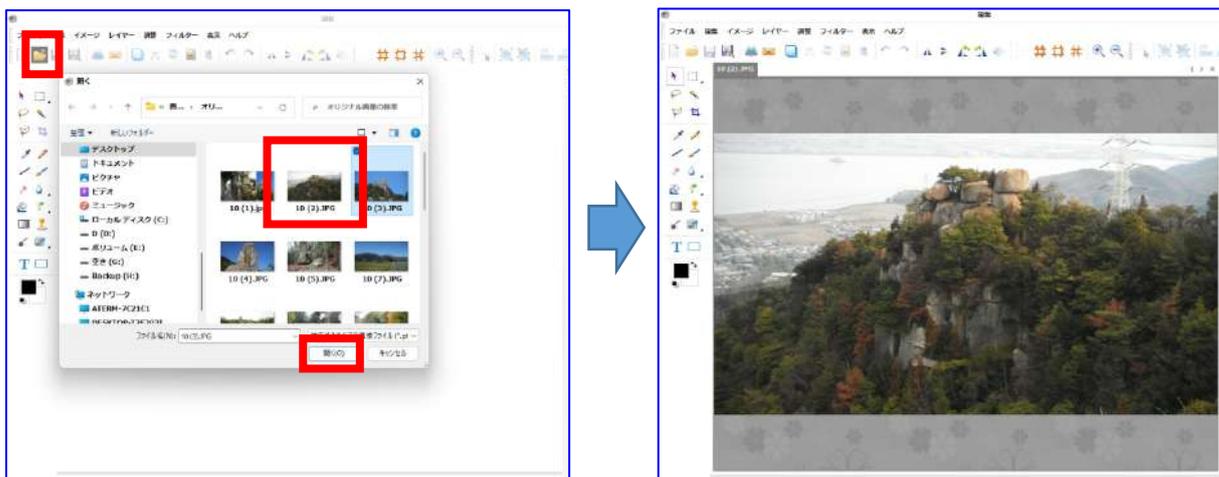


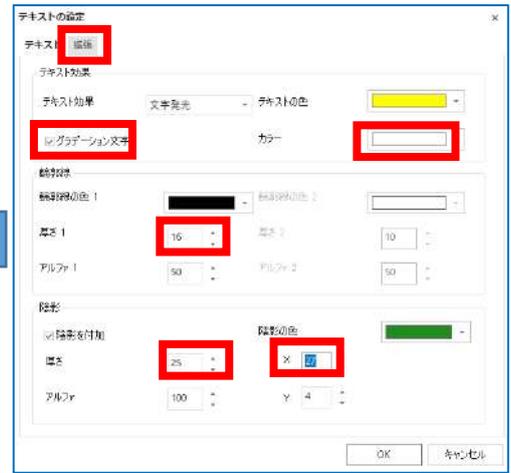
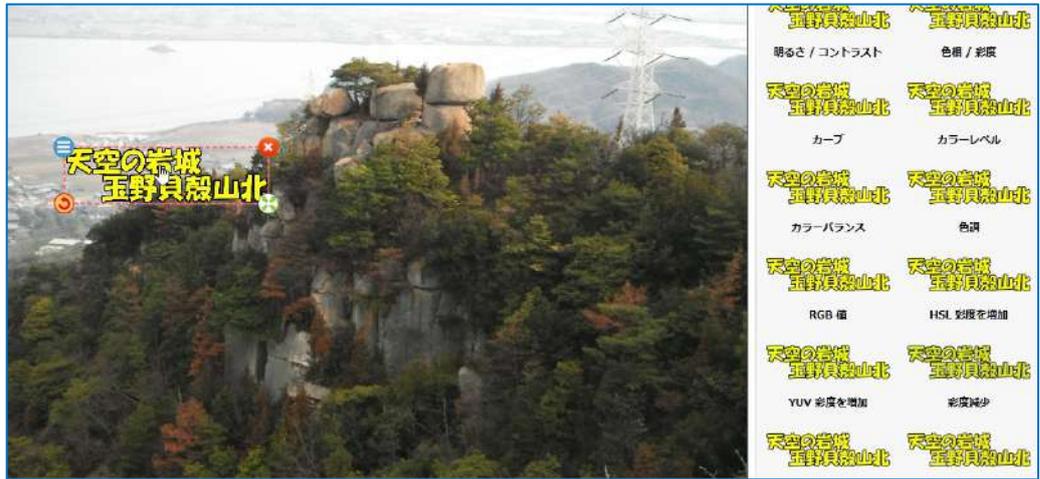
編集



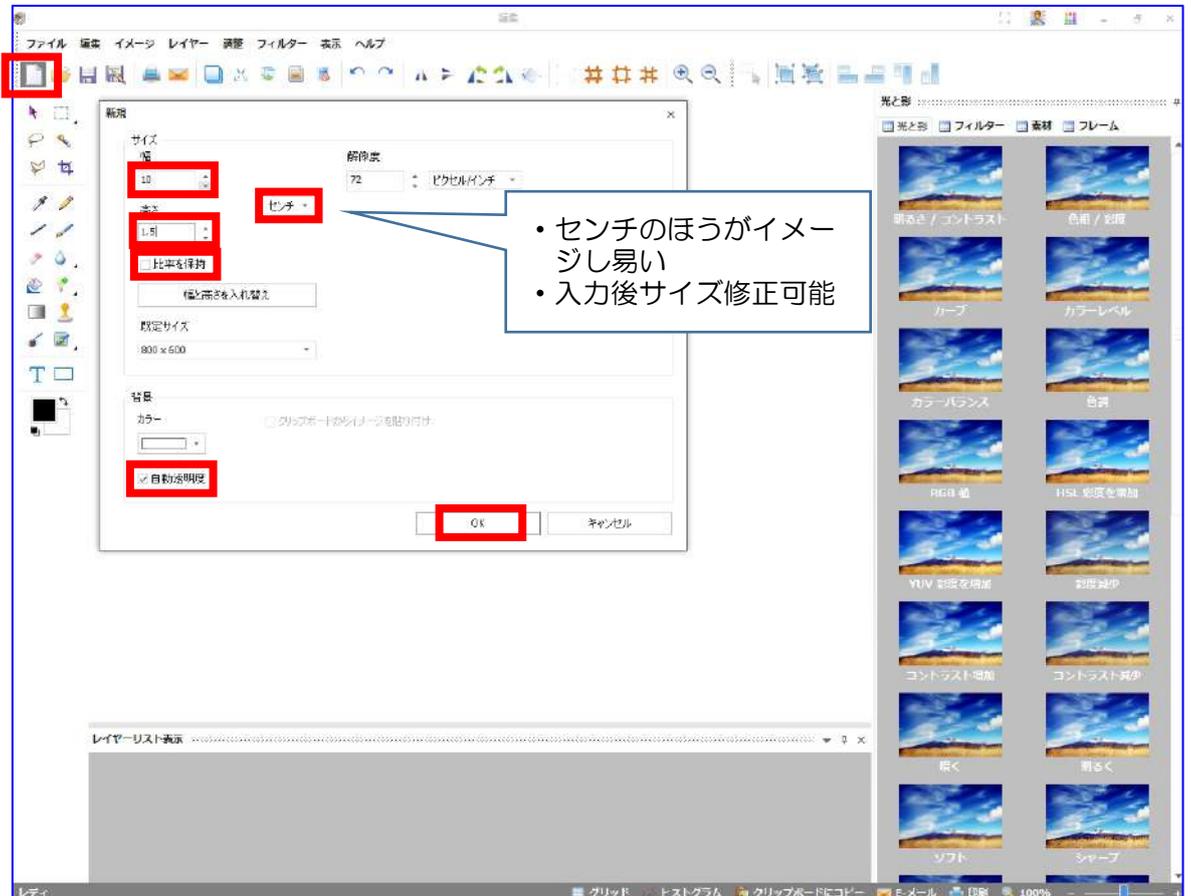
この手順書のタイトル文字は全てここで作成しています。単独文字作成や写真への文字入れはここでいきます。wordより細かく設定出来ますから好みの文字列を作成出来ます。仕上がりは写真(.jpg等)ですが、文書ソフト的な使い方が出来る応用範囲の広い機能です。珍しい機能として変色した写真の補正があります、50年60年前のカラー写真には色あせしたものもあると思いますが、クリック一つで鮮やかな色に戻す機能がここにあります。

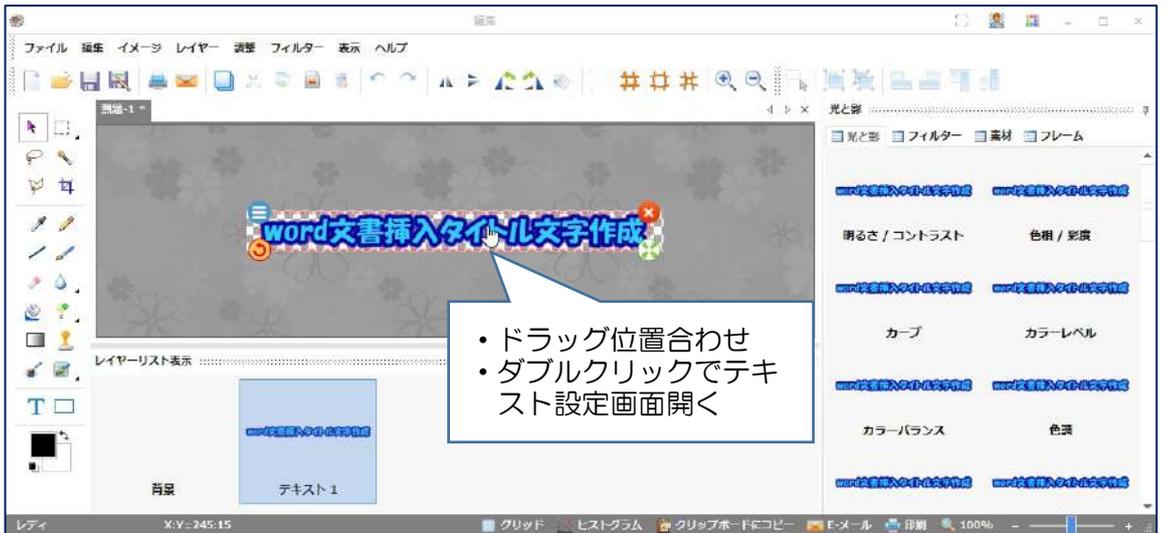
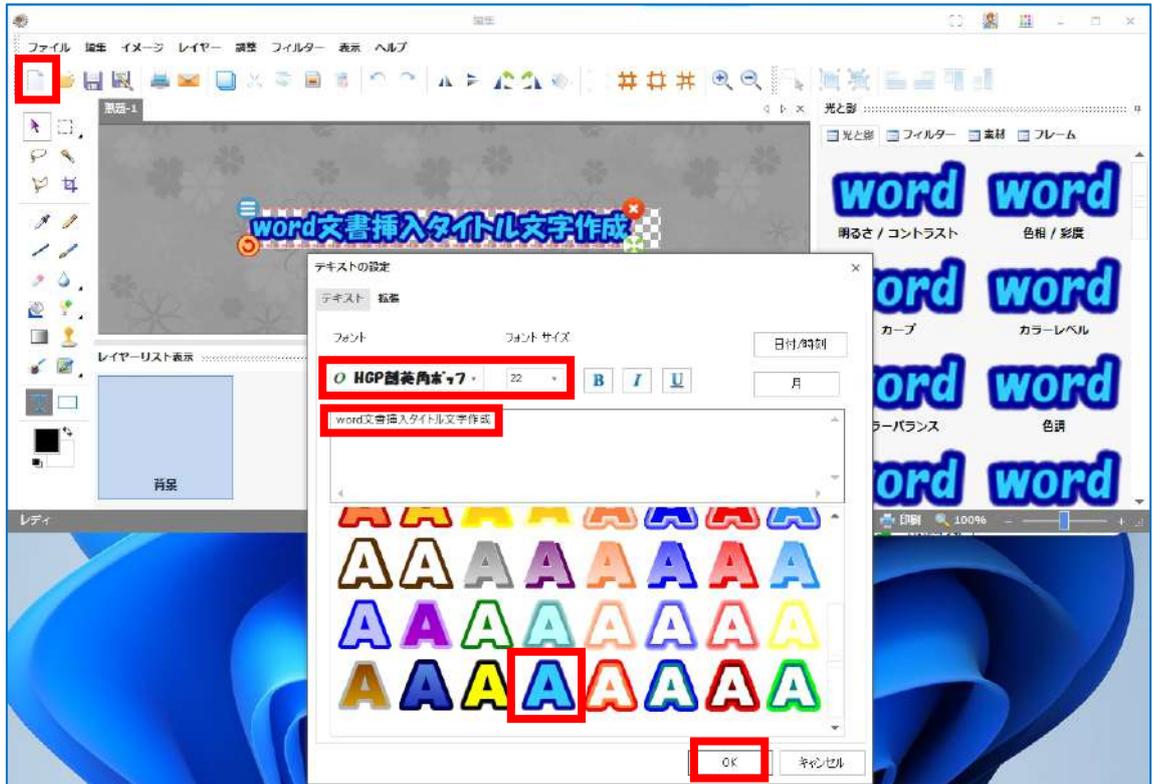
1. 文字入れ

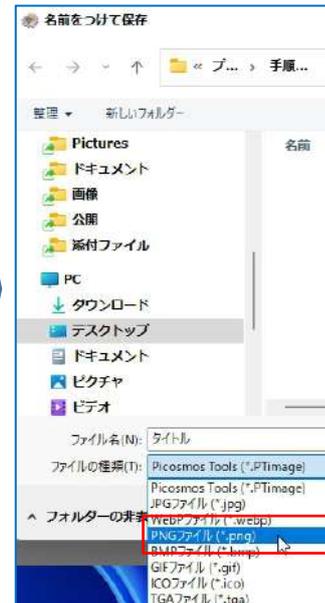
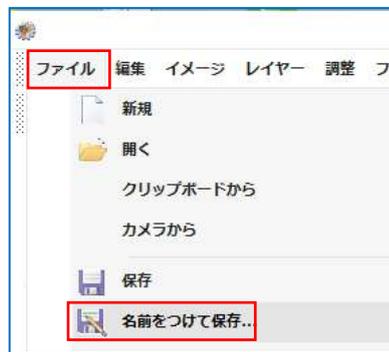
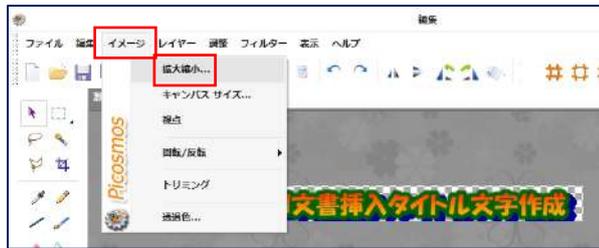




2. word 挿入用タイトル文字作成 (拡張子 png)





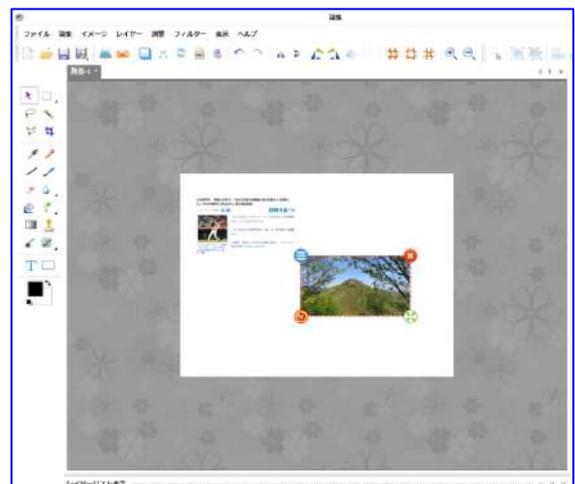
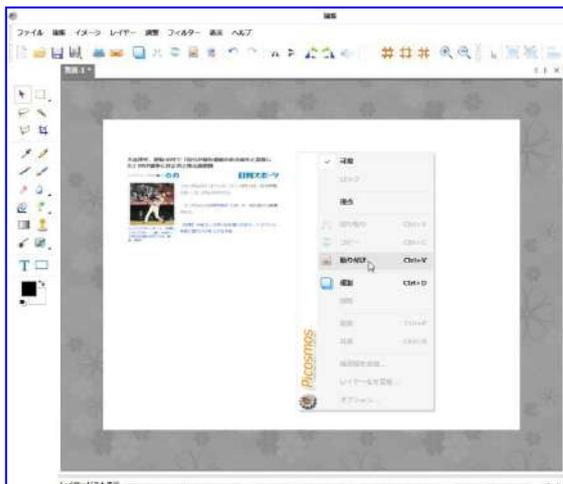


完成文字 png を貼り付けた状態



3. 画面の中への画像貼付け

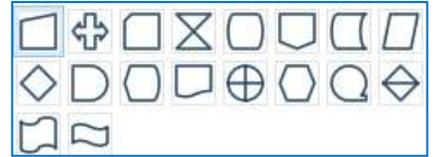
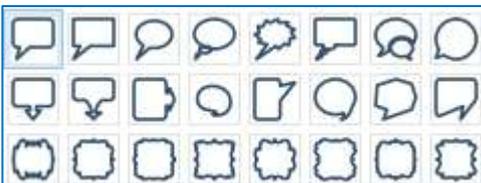
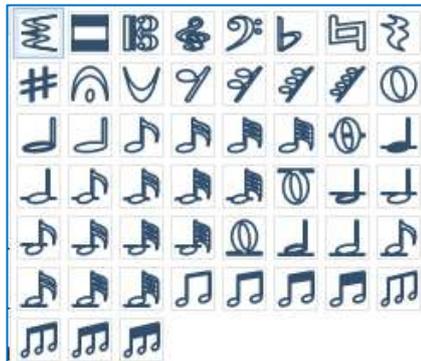
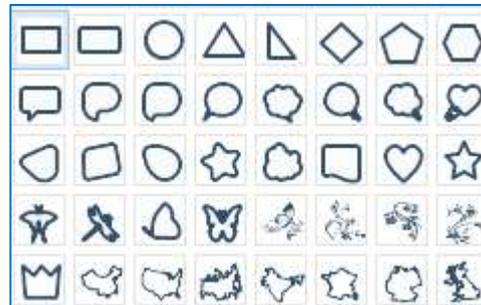
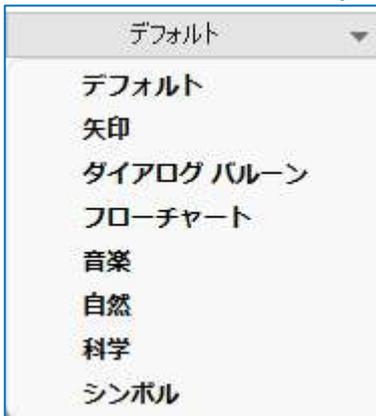
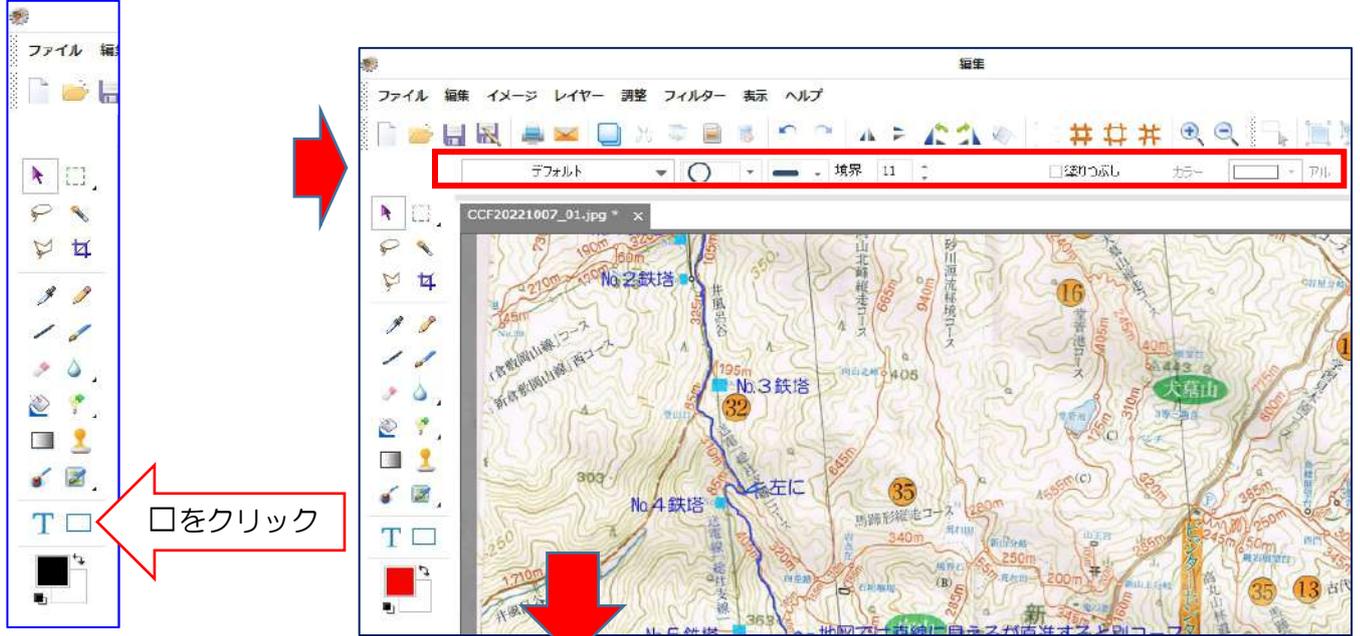
word 文書であればドラッグで画像貼付け出来るものが、この編集機能では全場面取込みになってしまいます。 何らかの方法でクリップボードにコピーしておけば、右クリックから貼付けできます。画面に表示されているものであれば Shift+Win マーク+S で任意範囲をコピー出来ますからそれでも良い。



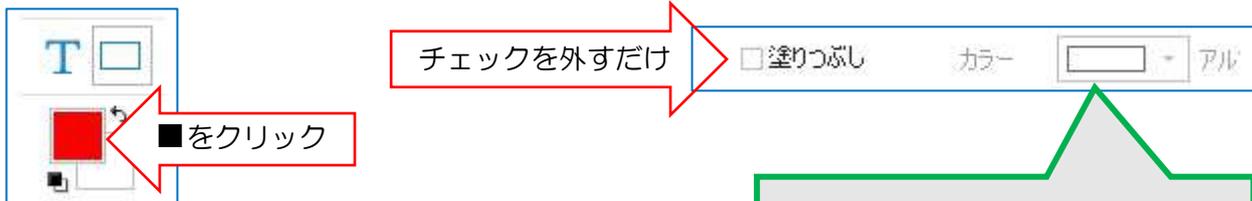
4. 写真へのマーキングとぼかし

写真で色んなことを説明するとき、□や○で囲んだり、隠したい部分にボカシを入れたときは結構あるんですが、picosmos toolsにはチョット見には判らないのですがword以上の機能が付いています。

ここに隠れている



線の色と線だけ（塗り潰しなし）はここ

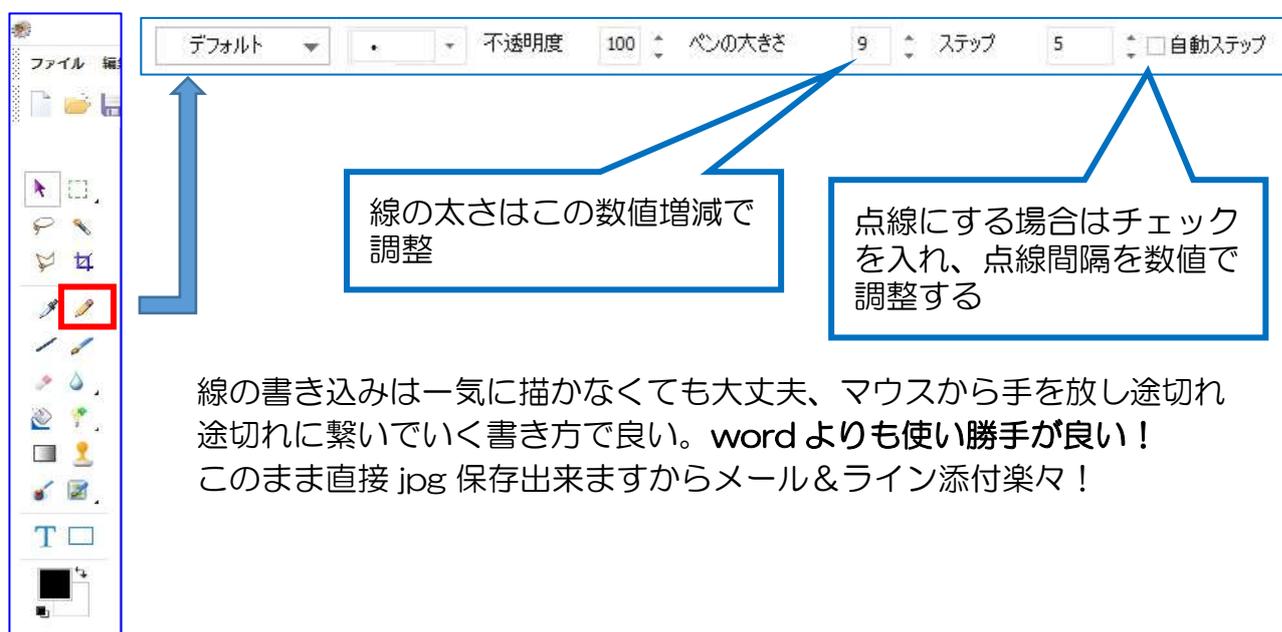


描いたマークを変えたいときは描き直す
のではなく「図形を選び直す」だけ！

書き込み例



自由線の書き込みは



線の書き込みは一気に描かなくても大丈夫、マウスから手を放し途切れ
途切れに繋いでいく書き方で良い。word よりも使い勝手が良い！
このまま直接 jpg 保存出来ますからメール&ライン添付楽々！

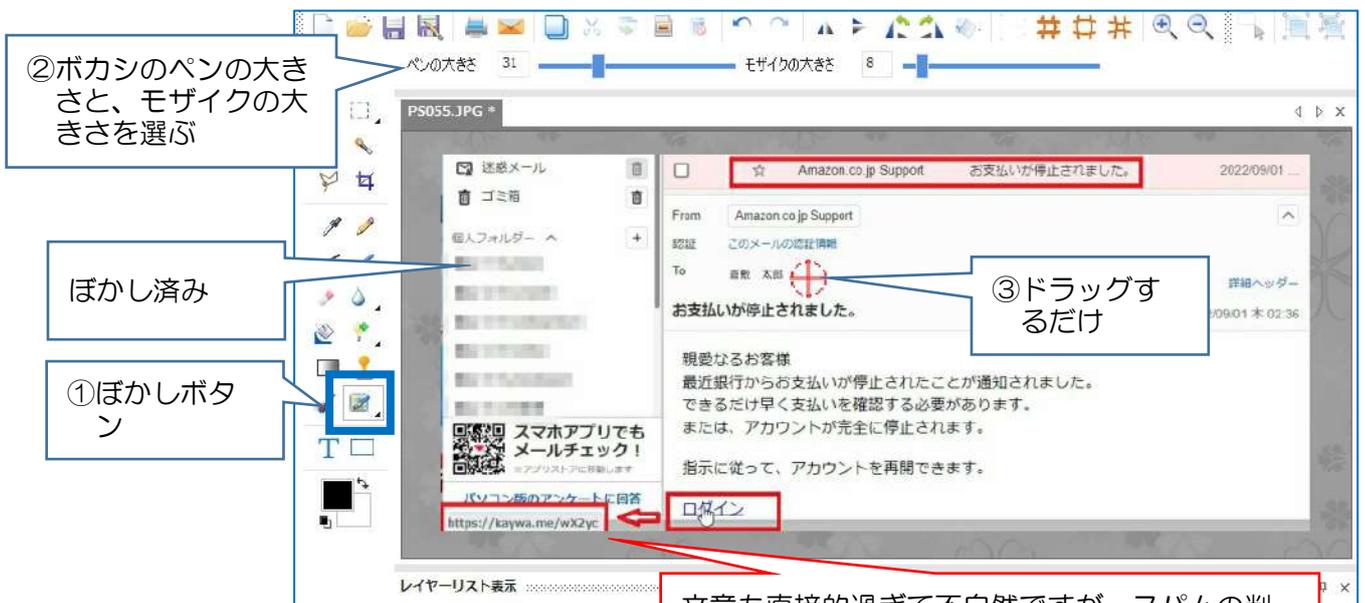
最近使用実例 このような文字にするとワードより一段見栄えがすると思いませんか



picosmos tools のボカシ機能は使い易いですからそれを説明します。

先日、スパムメールが届いたので「どこを見れば判断出来るのか」を具体的に知らせるために行った実例で説明します。

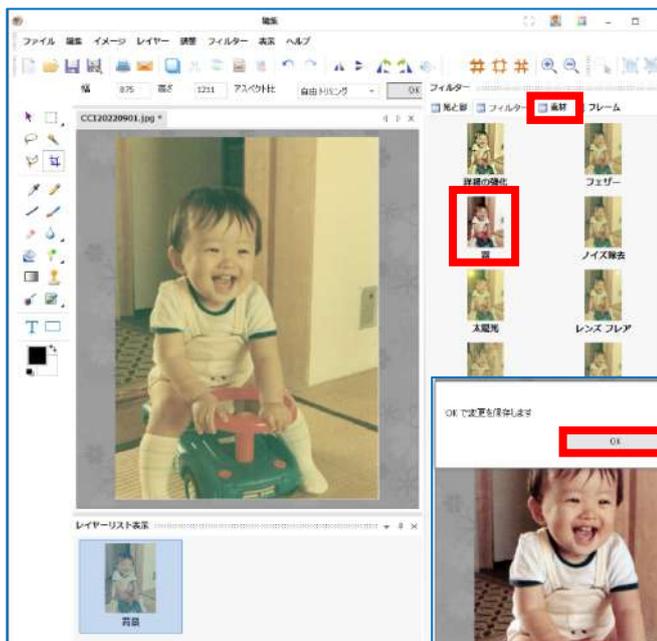
届いたのはこのメールです



文章も直接的過ぎて不自然ですが、スパムの判断はここ！ マウスを合わせて表示された接続先は amazon ではない kaiwa,me-----

5. 古い色褪せした写真の復活

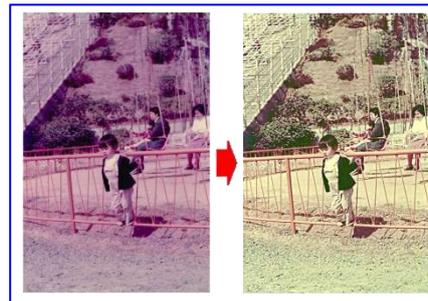
取り込んだ写真



これだけ！

この後、写真によってはフェザー・ノイズ除去・肌のサンディングが有効なこともあります。

他の実例



6. 縦書き文字

この種のソフト Jtrim・ペイントにも縦書きはありませんが、一工夫すれば縦書きを作ることが出来ます。一文字を文字数分行打ちするのです。

知ってしまえば単純なことです。注意しなければならないのは、真直ぐにならない文字書体があると云うことです。

この書体は判り難いので次を見て下さい。



プロポーショナルフォントは可変幅フォントですから、縦が揃わないのです。勘亭流は幅差がないので目立たないようです。



7. 写真サイズを縮小する

写真サイズの縮小はフリーの専用ソフト「縮専やりサイズ超簡単 pro」を使う方が簡単で大量一括処理出来て便利ですが、使用頻度が無い場合はこの編集から行う。win のフォトでも出来ますがこちらの方が分かり易い。

- ①フォルダーをクリック
- ②開いた画面から写真の入っているフォルダを選び
- ③写真を選ぶ（複数枚選択----縮小処理は一枚ずつですが）

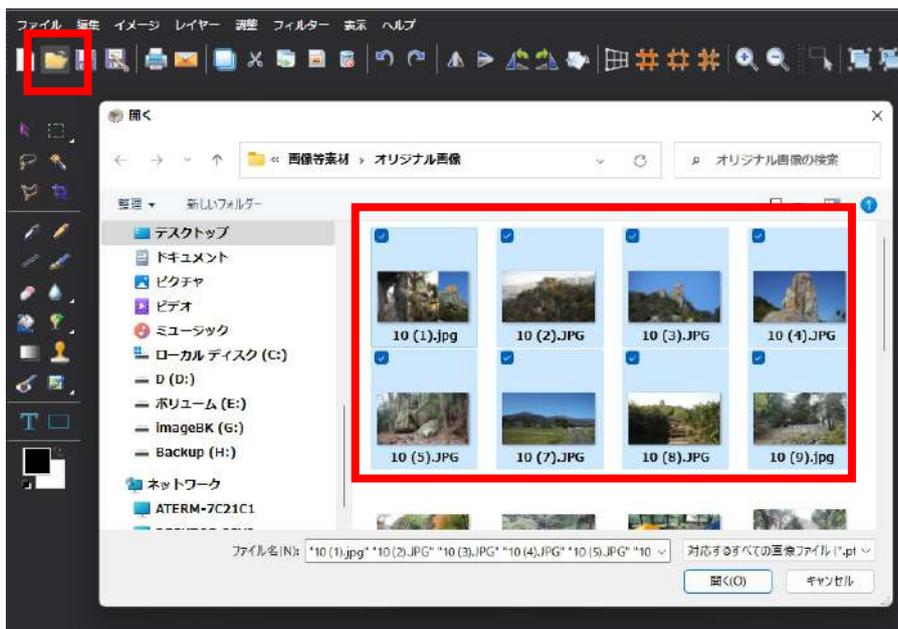
選択方法 1
左上口にチェック



選択方法 2
Ctrl キーを押し画像をクリック（クリックの時だけ押す）

選択方法 3

並び順に連続選択は最初の画像をクリックし、最後の画像は Shift キーを押しながらクリックする



④表示された状態

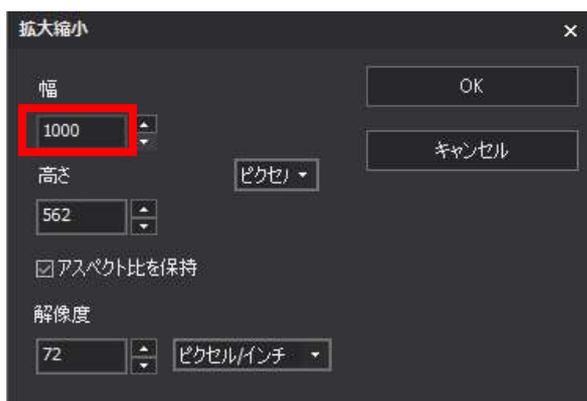


⑤イメージをクリック



→拡大縮小をクリック

⑥幅を入力する(単位がピクセルでイメージが沸かない場合はセンチを選ぶ) →OK
小さくなる



⑦フォルダを選んで保存



⑧複数写真の場合は次の写真を選んで繰り返す

